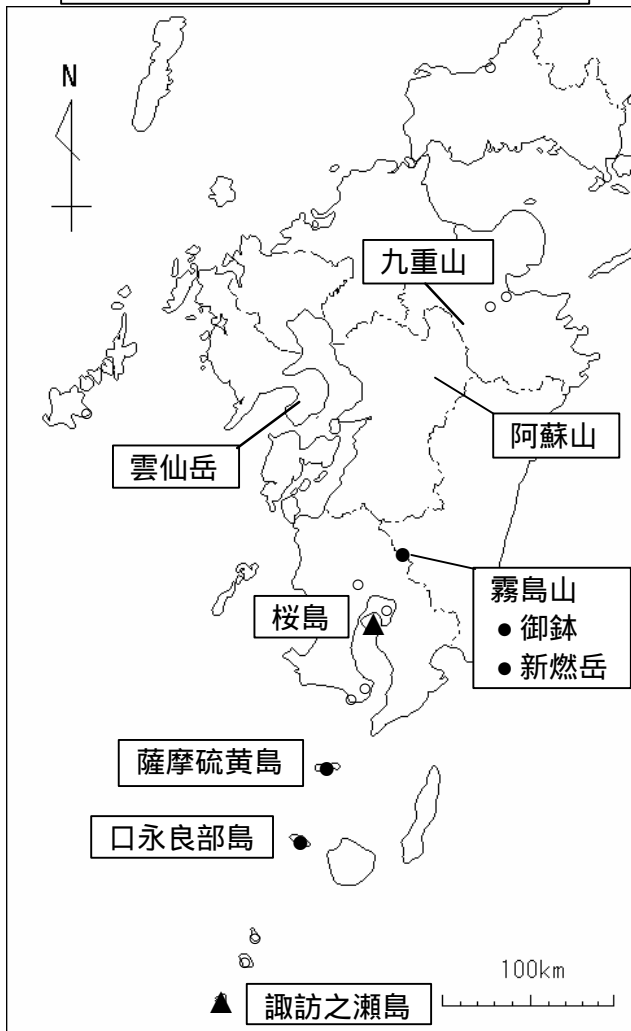


九州地方の火山活動解説資料 (平成 18 年 2 月)

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方および山口県の活火山



- ▲ : 噴火した火山
● : 活動が活発あるいはやや活発な状態にあった火山
■ : 解説を掲載した火山
○ : その他の火山

この資料は、気象庁のデータその他、大分県、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、阿蘇火山博物館のデータを利用し作成しています。

本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ(標高)」を使用しています(承認番号: 平 17 総使、第 503 号)。

九重山[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

阿蘇山[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山性連続微動の振幅は小さく、中岳第一火口内の土砂噴出もなく、火山活動は静穏な状況で経過しました。

火口付近では火山ガスに対する注意が必要です。

雲仙岳[静穏な状況(火山活動度レベル1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

● 霧島山

[● 御鉢 : やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
火山性微動が時折観測され、また、火口縁を越える噴気を観測するなど、火山活動はやや活発な状態で経過しました。

[● 新燃岳 : 静穏な状況(火山活動度レベル1)]
やや活発な状況(火山活動度レベル2)
2月1日に継続時間4分で振幅のやや大きな火山性微動を観測しました。火山活動はやや活発になっています。

▲ 桜島[比較的静穏な噴火活動(火山活動度レベル2)]
噴火は3回発生し、いずれも爆発的噴火でした。桜島の噴火活動としては比較的静穏な状況でした。

● 薩摩硫黄島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
噴煙活動はやや活発な状態で経過しました。

● 口永良部島[やや活発な状況(火山活動度レベル2)]
火山性地震はやや多い状態が続き、火山活動はやや活発でした。

▲ 諏訪之瀬島[活発な状況(火山活動度レベル3)]
火山活動は活発で、6～9日に爆発的噴火が187回発生しました。

今月及びこれまで公表した火山活動解説資料は気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)、福岡管区気象台 HP(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)に掲載しています。次回の火山活動解説資料の公表は、4月10日(月)の予定です。

火山情報発表状況(平成 18 年 2 月)

火 山 名	情 報 名	発表日時	概 要
霧 島 山	火山観測情報第 1 号	1 日 11 時 50 分	やや活発な状況(火山活動度レベルは 2)。 新燃岳で 1 日に継続時間 4 分で振幅のやや大きな火山性微動が発生したこと、噴気の状況に変化はないこと、火山性地震や微動がやや多いことなどの火山活動状況。 御鉢もやや活発な状況が続く。
	火山観測情報第 2 号	2 日 13 時 55 分	
	火山観測情報第 3 号	6 日 14 時 00 分	
	火山観測情報第 4 号	13 日 15 時 00 分	
	火山観測情報第 5 号	20 日 15 時 10 分	
諏訪之瀬島	火山観測情報第 1 号	7 日 11 時 00 分	活発な状況(火山活動度レベルは 3)。 爆発的噴火が多発したものと噴煙等の状況及び爆発的噴火が少なくなった状況。
	火山観測情報第 2 号	10 日 15 時 30 分	
	火山観測情報第 3 号	23 日 13 時 40 分	
	火山観測情報第 4 号	27 日 11 時 30 分	